

内容は水産研究課ホームページでも公開しています。
更新は、原則として火曜日夜間におこないます。

徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

1. 周辺海域の水温

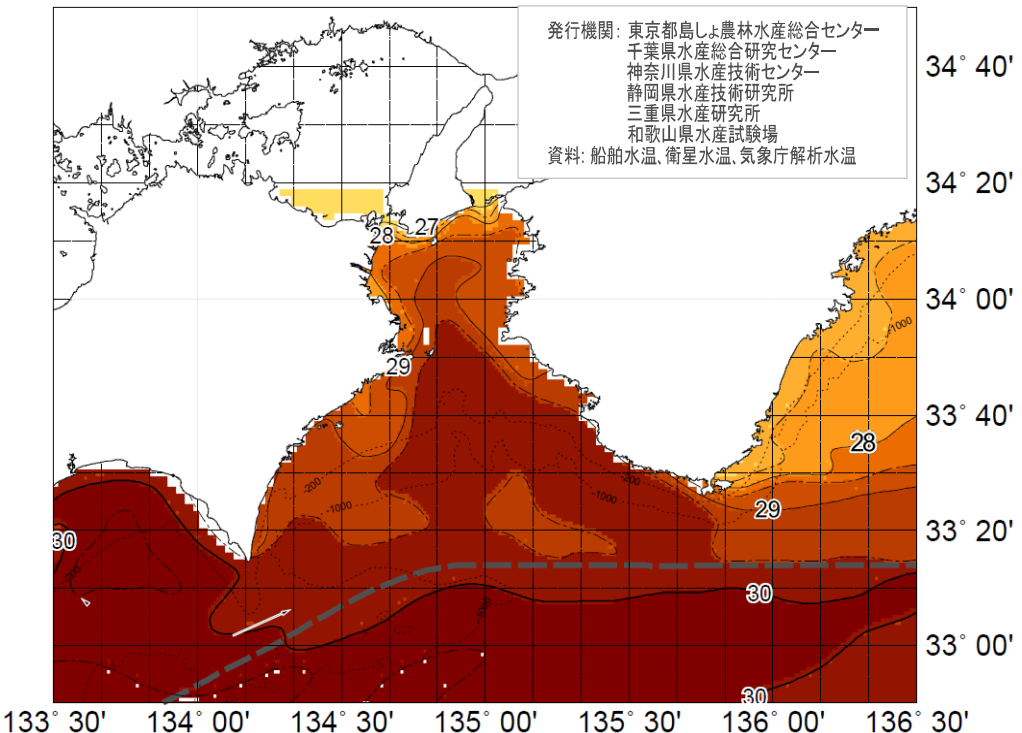
右に8月16日時点の海況図を示した。

黒潮は、室戸岬沖では先週から引き続き「やや離岸」、潮岬沖では先週の「接岸」からやや沖へ移動し「やや離岸」となっている。

黒潮本流の表面水温は、29℃台後半～30℃台である。

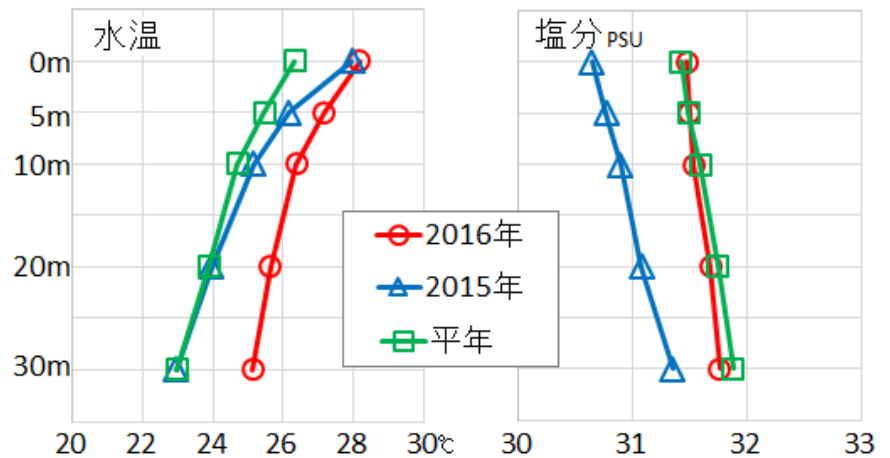
徳島沿岸の表面水温は播磨灘で26℃～27℃台、紀伊水道で27℃～29℃台、海部沿岸で28℃～29℃台と高くなっている。

8月10日に調査船とくしまでおこなった播磨灘の観測結果では、水温は全水深とも高め、塩分は全水深とも



発行機関：東京都島しょ農林水産総合センター
千葉県水産総合研究センター
神奈川県水産技術センター
静岡県水産技術研究所
三重県水産研究所
和歌山県水産試験場
資料：船舶水温、衛星水温、気象庁解析水温

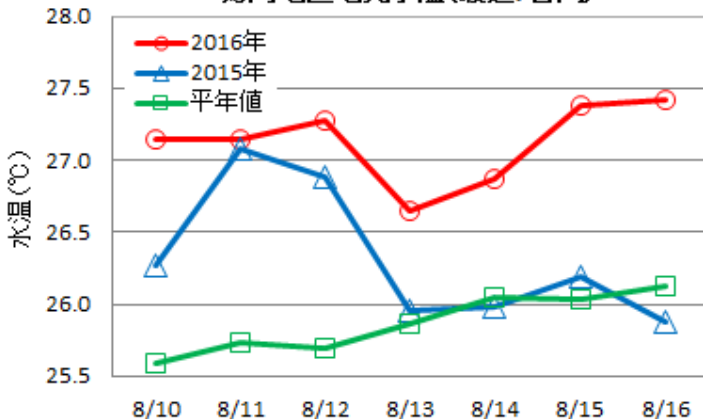
播磨灘の観測結果



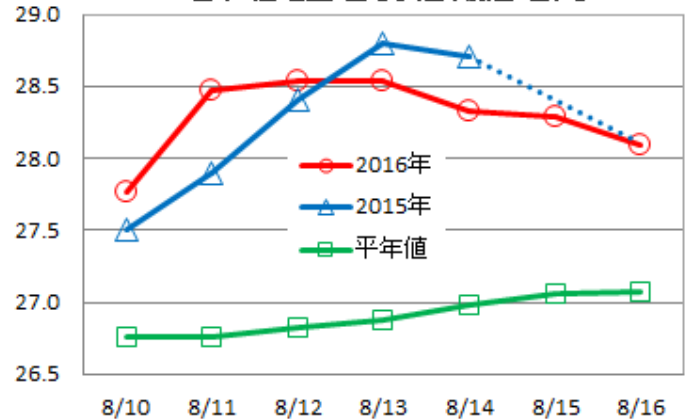
2. 地先水温

最近7日間の地先水温は、鳴門地区が「やや高め」～「高め」の26.7℃～27.4℃、日和佐地区が「高め」から「やや低め」の27.8℃～28.5℃、牟岐地区は「高め」一時「やや高め」の28.3℃～29.2℃であった。

鳴門地区地先水温(最近7日間)



日和佐地区地先水温(最近7日間)



3. 週間予報

黒潮は、室戸岬沖、潮岬ともに「やや離岸」で推移する見込み。地先水温は、鳴門地区、日和佐地区ともに「やや高め」で、鳴門地区は27℃台後半～28℃台前半、日和佐地区は28℃台で推移する見込み。

今回は「漁況」は休載します。